

国際ロータリー第2500地区第6分區

# 帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE

2017-2018年度  
帯広東ロータリークラブ

会長 石川 博機  
幹事 古川 直也  
メディア委員長 高田 進

## 「継続」

### 第1591回例会

平成29年11月21日(火) 於 ホテル日航ノースランド

■創立: 1984年6月15日 ■認証: 1984年6月18日 ■例会: 毎週火曜日 12:30~13:30  
■事務局: 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場: ホテル日航ノースランド帯広



## 2017-2018年度 国際ロータリーテーマ 【ロータリー: 変化をもたらす】

2017-2018年度国際ロータリー会長  
イアン H.S. ライズリー

## ガバナーテーマ 【今こそ行動を!】 国際ロータリー第2500地区ガバナー 成瀬 則之

## 月間テーマ 【ロータリー財団月間】

- ◎起立 西田重人 副SAA
- ◎友情の握手 西田重人 副SAA
- ◎点鐘 石川博機 会長
- ◎開会宣言 西田重人 副SAA
- ◎ロータリーソング 「我等の生業」
- ◎会食

### 会長挨拶

石川博機 会長



ロータリーの友、友愛の広場に投函されていました文を読んでみたいと思います。

#### ロータリーにおける忖度

R Iとロータリー財団の結果を重視するあまりR Iではルールの改正が建前に過ぎなくなっていると思われます。忖度により友情、親睦、寛容の名のもとにロータリアン個人の行動や発言は吸い上げられることが少ないと考えます。

組織の規約は年とともに緩和され、その行動がロータリー財団の寄附金集めのための会員増強に団守し、入会資格も緩和化し国や世代間でのロータリー精神の理解の程度の違いが顕在化し始めています。

東クラブは現在会員数37名、全国平均39名、2500地区34名決して小クラブという訳ではないと思いますが、ピークが83~84名の会員数でしたので余計減少が目立ちます。

全国的に会員の高齢化と会員の減少は大きな課題となっています。

その為には、例えば同好会等を通してより以上にお互い理解が深まれば一層のクラブの活性化につながるのではないかと思います。

### 米山功労賞表彰



板倉会員、森会員おめでとうございます!

### 会務報告

古川直也 幹事

- ◎帯広東RC、年次総会開催のご案内  
日時: 平成29年12月5日(火)午後0時30分(例会時)  
場所: ホテル日航ノースランド帯広
- ◎帯広東RC、年末家族会(夜間例会)開催のご案内  
日時: 平成29年12月12日(火)午後6時30分  
場所: ホテル日航ノースランド帯広  
会費: 一家族 3,000円
- ◎例会終了後、定例理事会を開催致します。

### ニコニコ献金

親睦活動委員会 大池梨華 委員

- 石川会長 ペアウインクでの情報集会大変楽しい話しあいでした。
- 板倉副会長 何事もないのがこれ平安。
- 古川幹事 皆様、情報委員会、ご苦労様でした。同好会活動が活発になれば良いと思います。
- 加藤(雄)会員 タイヤ交換のピークがすぎました。安全運転でニコニコしましょう!
- 宮前会員 広島へ行って来ましたのでニコニコします。
- 加藤(武)会員 工事の方も峠を越し通常稼働に戻りつつあります。無事故で今年も終われる様頑張ります。



## 【情報集会報告】

## 齊藤蓮輝 委員長

みなさんこんにちは。情報集会4班に分かれまして、活発な情報交換並びにどうしたら会員が増えるか、真剣に話し合いをして頂いたと思います。今日は30分程SAの方から貴重なお時間を頂きました。せっかくの時間ですので思いっきり5、6分しかないのですが、1人5～6分のペースでお話して頂きたいと思います。

1班からは西田会員、2班からは加藤武志会員、3班からは古川会員、4班からは上野会員以上の方でございますので、1班から順次お願い致します。よろしく願います。

## ◎第1班

## 報告者 西田重人 会員

改めましてこんにちは。第1班は11月14日夜予約のなかなか取れないとある居酒屋で、9名中7名の出席でした。

財団委員長が例会で財団は中身が難しいけれど、協力して下さいといったその同じ日に、財団は嫌いだからって始まりました。鍋を囲みながらあっちの人こっちの人皆さんそれぞれに、しゃべり始めましてえらいことになりました。これどうやってまとめるの？昔の帯広の夜の世界の話や、浅草の1丁目1番地やら吉原も出ました。ロータリーの活性化とどういう関係なの、魅力有るクラブにするにはどうしたらいいの、原点に立ち返りいろいろ知恵を出して下さいという事で、現在ゴルフ同好会がありますが麻雀同好会を復活させたいという意見があり、取り合えず何か事を起こさないことには始まらないというので、年明け1月30日夜6時からやりましょとなりまして。詳細は後日担当者からお話があるでしょう。その他、旅の話もありました。高知は楽しかったし山形も、今年は宮古島にも行きました。来年2月にまた宮古島の計画があります。道内の旧跡を巡る旅。美味しいうどんを食べる会とか庶民的なこととかも、ただし代表者の負担にならないようにしなければ、重荷にもなるだろうから長続きはしないだろうとの意見もありました。和気藹々と沢山しゃべりました。

最後に寒江サクランボロータリークラブの話がありまして、皆さんに声かけしているのであろうかと。先日音更クラブの25周年に姉妹クラブの鹿児島ロータリークラブから5・6名位の方がこられておりましたが、名簿を見れば会員登録とも思えるように身請けられました。クラブ対クラブのお付き合いになるのですから、一部の会員だけにとどまらず、情報公開が必要という意見がありました。結論といたしましては、少人数でも良いから出来ることから、旅でもいいです飲み食いでもいいです、楽しい集まりを仲間と共有し毎年継続出来たら、心根を持てるのではないのでしょうかということでした。報告終わります。



## ◎第2班

## 報告者 加藤武志 会員

皆さんこんにちは。第2班の報告をさせていただきます。第2班はですね、11月17日18時30分から9名中7名の会員の参加を頂きまして、和気藹々と楽しく今日は取り合えず一杯飲みましょという、益子班長のかけ声ですまず美味しいビール・ワインを10合以上飲みました、それでだいぶ口も滑らかになったところで、今日の本題にそろそろ入りましょという益子班長の号令の元進めました。いろんな意見が出ました。2時間半やりましてので本当にいろんな話が出ました。要約致しますと、楽しい人間関係が生まれるような会員同士の交流が深まるそんな会にしたいなと、今もそうであるけど更にそういうふうに深めていきたいという、こういうふうにしたらいいんじゃないかという事です。



二つ目にはそのためにも何か共通の楽しみ。今1班から話が出ましたが、楽しみを持つようなことが大事だと、例えばグループ同好会ですね旅行に始めいろんな同好会がありますが、更にそれを細かくて良いから小グループに分けてそういった物を作っていったら、お互いに価値が共有できてより充実した会になるのじゃないかと、こんなことであります。

あと東クラブとしては、年度目標といえますかスローガンとして会員増強を例外的に唱和する、いろんな会でこういったことやってますけど、このぐらいのことでもまた意識づけするためにも検討してはどうかということも出ました。またいろいろ話が出ましたが、各会で頑張っている人なところでスポーツも含めて、いろんなジャンルで頑張っている人が帯広にいます。そういうような人の話を聞いてみて入会を勧めロータリーを通じて、更なる彼らの活躍といえますか、話題の場を提供するのも、ロータリークラブの1つの務めではないかとの話もありました。何でも話題になるのが、東クラブであるということでありまして、委員会に興味のある一般の人を情報委員会といえますかいろんな委員会がありますが、ロータリアンでない人も誘ってもいいんじゃないかと、ロータリーを外に向けてそういう発信の場が、もっともっとあってもいいんじゃないかと、そういうことも検討していいんじゃないかという話もございました。人として磨かれるまさに人間工場の場の1つであることも、本当にこれをピーアールしてもっともっと、日本ハムの栗山監督ではありませんけど、新しい選手清宮ですか野球の技で無く人間性とかテレビ・新聞で聞きましたけど、そういうかたちで東クラブを更にピーアールしていくことが大事でないかという事でありました。ロータリー精神を学びながら基本はそこにありますから、なんでも相談できる東クラブになることをお互いに確認して、酒も随分酔いが回りまして美味しいワインも沢山頂いたような気がします。2時間半あつというまに過ぎたということでございます。

ちなみに齊藤委員長のテーマの中に、入会以来真の友人先輩後輩ができましたかと書かれてました。これについては私個人のこととして、皆さん大先輩ばかりでござ

いまして、そういうことになっていると思われませんが、私個人の意見ですけどね入会前はロータリークラブといひますかロータリアンに対して壁を感じておりましたが、入会3年で当クラブに関しましては、すべて消えたと思っております。多くの先輩が出来まして、いつでもクラブを介してどこでもいろんな話を相談が出来ると思っております。会社のこと社員のこと仕事の事中心になりますが、相談できる人ってなかなか限られておりますから、そういうことに対して本当に大人のホームルームの様な、人生観を持つ修練の場まさに向上奉仕修練の場人間力を磨く場だと思っております。あとは私はロータリーの精神の勉強がどれだけ出来るか、これが今後の課題だと思っております。以上第2班の報告と致します。ありがとうございます。

### ◎第3班

報告者 古川直也 会員

第3班になります。17日ピュアウインクさんにて6名で情報交換という事でございます。高橋班長、森会員、泉会員、池田会員、加藤肇会員そして私という事でございます。私は若干遅刻したために、何故か私が発表者という事になりまして、前半の話がどのような格好でスタートしてたのかわからないまま、その話の中に入って行ったという事になるかと思ひます。齊藤委員長が提唱する、魅力有る楽しいクラブに向けてという事で、まずは例会はもちろんの事、それ以外にいろんな場面でコミュニケーションをするのが有効だねというお話から、間髪を入れず森会員の方からボジョレーの会を来月早々するぞという心強い発表がなされまして、近々皆様方のところに連絡が行くと存じます。森会員は毎年この会を実行してらっしゃいますので、大変素晴らしい事だというふうに住じます。



酒の会ではワインから日本酒焼酎その他お酒に精通している、会員が多数いらっしゃいますのでまずお酒の同好会というのもよろしいのじゃないかと、それからゴルフについても先程1班2班から出ていた通りですけど、石川会長を始め熱心な会員さんが多いわけですので、このゴルフと旅行を合わせた格好の発表等も出て来ると思ひます。非常に人気があるかと思ひます。

それから旅行については、皆様公私ともにいろんな所にお出掛けだと思いますけれど、たとえ話という事で大阪に詳しい会員ですとか、それから今年だと思ひますけど屋久島に行かれる会員とか、予定とか経験談で花が咲きましたという事でございます。

それと福岡会員が毎年台湾に、八田興一さんの記念日に行かれていたということですから、歴史も含めてこちらに同行(便乗)させて頂くこともありうるかなと等々でございます。さきほどもお話に出ていたとおり、宮古島については昨年・今年詳細はわかりませんが、来年も実施されるようなことかなと思ひます。旅行はなんといっても、足腰が元気なうちにドンドン行こうという事だと思ひます。当然訪れた地元の食べ物とかお酒とか特徴とか歴史とかそういうこともセットになろうかと思

ひます。そういうことも含めて、人生を豊かにしていくものかなと思ひます。

その他、麻雀にも根強い人気があるようですので、ブクの腕前の方から数えるのがせいぜいという会員まで、私は全然出来ないんですけど、これも和気藹々で大変よろしいかなと思ひます。その他、釣りですとかいろいろ出ておりました。

異色なご意見としてこういうご意見も頂きました。私も含めてですけども、会員皆様共通に毎年を重ねていくわけですので、当然ながら体の事であるとか病気の事であるとか、気になるという事になってくると思ひますので、そういうものに関する話題についても、暗いイメージでは無くして人生は何歳になっても挑戦だという意気込みで、経験者や克服談をテーマにした会もどうでしょうかと、ご意見もございました。大変素晴らしい事だと思ひます。こういうものを通して普段気をつけなきゃいけない事とか、予防に関する事とか非常にためになるのではないかと思ひます。それから先程の第2班が、となりで理路整然としました正しい理論がされてるのを、横耳で聞きながら我が班はどうかとだったんですけどね。

各々雑多な話題に移りましたが、やはりコミュニケーションが緊密に取れる会員の人数は40名前後かなという意見も頂いたりとか、それから帯広のかつての町並みとか生活とか食べ物とか地元の歴史も話題に上がりまして、これも具体的にこういう話を聞かなければ、知らないことも一杯あるわけですので、こういうことも含めた会という事は本当に有難いことだなと思ひます。当然このテーマについては継続審議という事になりますので、ロータリーのテーマである社会貢献・職業奉仕の活動に、会員同士が切磋琢磨出来る人生としての学校という意味合いも含めて、和気藹々とした楽しいこういうような同好会もありますよと、内外に宣伝して齊藤委員長の提唱する会員の増強に結び付けられれば、大変よろしいじゃないかなと思ひます。以上ですありがとうございます。

### ◎第4班

報告者 上野敏郎 会員

皆さんこんにちは。最後の4班であります。本来ですと大塚会員が発表ということでありました。急遽昨日出張で帯広を留守にするので変わって発表をするようにと、私の方に連絡がありましたので大塚さんが作ってくれたメモを中心に報告させてもらいたいと思ひます。こういう機会があるとは知らず当日11月13日情報集会を開催したんですけど、私は司会役を担当致しましてメモ等は大塚さんにお任せということで、その会が終わったとたんに、何を話をしたのか私は忘れておりました。それで大塚さんのメモ(原稿)を1枚もらっているわけですけど、その原稿を読みながら、こういう会であつたらなあということでもあります。



気がつきました。この会場の中で石川会長のご挨拶をお聞きしたときに、まさに会長が私の手元にある原稿を知っているが如くのご挨拶でありました。つまり結論から申しますと、ロータリークラブの会員増強は現会員で

私たちがまず楽しんでいるかどうかと、いう事にかかっているのだと。冒頭、皆さんはロータリークラブが楽しいですかどうか、という問いかけから始まったのは私たち4班の情報集会でありました。

結論としてはやはり、そう楽しいものではないねという雰囲気であったわけです。ではなぜそういう雰囲気になってしまったのかということから、その原因を究明していこうという所から入ってまいりました。

1つはロータリークラブは、長い歴史を持っているわけでありませうけれど、その中で中々今通用しない運営のしかたがあると、また、もう1つは当時一昔二昔の、このロータリークラブというのが、地域たとえば帯広十勝においてはそれなりの存在感・魅力等あったのだけど、現在はそればかりではなくて、他の勉強しようと思っただけでなくともいい、良い仲間と出会いたいと思っただけにロータリークラブでなくともいい、というように様々な諸団体が増えてきていると、このこともロータリークラブのメンバーが増えていかない、原因になっているのではなからうかというお話がありました。

例を上げていけば、商工会議所、中小企業家同友会そして異業種交流会等、本当に様々な自分の勉強したいテーマが即この帯広の仲間と一緒に、議論できるような掲示できるようなことが、ロータリー以外にもあるということが会員がなかなか増えていかない、原因になっているのではなからうかというお話でありました。

もう1つは他の班からお話がありましたけど、石川会長のお話の中にありましたように、規約等がドンドン緩和されていくといいましょうか、ゆるくなって来ているそのことが、品格とか威厳とか存在感とかというような我々はロータリークラブの会員であるという、1つの線というものがきちんと出来上がってこない理由になっているのではなからうかと、メイキャップもそうでありませう。1週間前後が2週間前後に伸びるというようなことで、いわゆるゆるくなっていくことが、ロータリークラブそのものの魅力をそいではいないだらうか、という様なことでありませう。

そういうお話の中で具体的にどうするんだという事になるわけですが、これも1班2班3班のお話の中にある通り、まず我々現会員が楽しまなきゃならない、そのためにはロータリーの精神そのものをきちっと学ぶ事、それを実践することがもちろんではありますけれど、仲間と心を許しあうことは酒を飲んだり、旅行をしたり、麻雀をしたりという仲間の中で、様々なロータリークラブの例会とは違う雰囲気の中で集うと、そういう機会を増やしていくことが大事ではなからうか、それが心の交流に繋がっていくのだという。

その交流がきちっと出来れば、当然ロータリークラブも活発になっていくし、魅力的になっていくのではなからうかと、というような結論に至りました。そういう意味でこれから情報集会で得た知識を、我々皆が一緒になって考えて魅力ある、東ロータリークラブに出来上がっていけばいいかなと感じております。これが情報集会に関するお話でございます。

この場を借りて来週の例会のご案内をさせて頂きたいと思っております。

私は今年度プログラム委員会を担当させて頂いております。テーマはこの帯広十勝我々が知らない事を知る機会、それもいわゆる行政情報というような物から知る機会を持ちたいと思って、一貫してふるさと納税という話を皆さんに聞いてもらっているわけです。このふるさと納税というのは、ただ帯広ファンという人が1万2万というお金を納税するというわけで無く、納税してもらった側の人達が帯広がこれだけ魅力あるんだよという事を、ファンに知らしめるそのことが大事だということなんです。その知恵比べというものがあらわれてくるのが、ふるさと納税だと私は思っただけで帯広市も気がついて今遅まきながら改善策をとっているわけです。そこで1回2回、夕張そして帯広ということをやってまいりましたが、来週は隣の中札内村の新しく村長になられた、森田村長さんが直接この会場に来まして中札内村の故郷納税の話をしてもらいます。中札内という村を我々が理解する良い機会であると思っておりますので、是非ともご参加頂きたいと思っております。

最後に第4回目がありますけど、これは来年年なのでですけどそれは破竹の勢いでふるさと納税の額を伸ばしている上士幌町長さんに来て頂いてふるさと納税と上士幌というタイトルでお話して頂くことになっております。こんなことでプログラム委員会を進めておりますけど、是非とも楽しいクラブ例会に私も一生懸命努力して行きたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

以上4班の報告をさせていただきます。

#### 齊藤蓮輝委員長

ありがとうございます。今日は1班から4班の方大変素晴らしい発表をして頂きました。まさにこの情報集会でのそれぞれの思いをいろいろと出して頂き、それが今日だけでなく明日向かってこの活動が進んでいく。次年度の益子会長年度にも繋がっていくと、これが1番大事なことでありまして今回でこれでよしという事ではありません。これが出発点になることと思っております。もうすでに具体的に麻雀大会を1月の何日にやるとか、いろんな会合をやるとか決まっている皆さん1つこれについては、当委員会でもいろいろと委員会で検討してほしいなと思っております。また1つ皆様にお願ひがございませうが、これから会をやるときに情報委員会にご連絡頂ければ、私どもの方で次年度に繋げていきたいと思っておりますので、その辺もご協力よろしくお願ひいたします。

今回は誠にありがとうございました。

◎閉会宣言

西田重人 副SAA

◎点 鐘

石川博機 会長

#### 次回プログラム予定

プログラム委員会

11月28日(火)「ゲスト卓話」

中札内村 村長 森田匡彦 様

【ふるさと納税と中札内】